



レポートかわいキャンプ

盛岡市災害ボランティアセンター
 ☎ 019-651-1000
 盛岡市かわいキャンプ
 ☎ 0193-76-2005
 kawai-camp@echna.ne.jp

キャンプ利用状況 (2月23日現在)

- 宿泊利用者数 延べ 6,271 名 *2011. 7. 5 ~ 2012. 2. 22 宿泊分までの累計
- 活動者数 延べ 7,140 名 *2011. 7. 6 ~ 2012. 2. 22 活動分までの累計
- 今後の宿泊利用・活動予定者数

区 分	2/23	24	25	26	27	28	29	
曜日	木	金	土	日	月	火	水	
宿泊者	16	16	27	17	19	17	16	
活動者	58	20	21	31	20	17	20	
内 訳	個人	16	20	21	31	20	17	20
	団体	42	0	0	0	0	0	0

宮古高校の皆さん 支援ありがとうございます

- ◆ 15日、16日、17日、20日、21日、23日までの延べ6日間、岩手県立宮古高校の一年生全クラスの生徒さん255名（引卒の先生含む。）が、かわいキャンプの写真洗浄などのボランティア活動に参加していただきました。この間、キャンプでは毎日6～10名のかわボラさんが生徒さんの指導に当たりながら、自らの紹介や支援活動に賭ける思いを語るなど生徒さんとの交流が行われました。
- ◆ 被災された生徒さんもおられる中で丁寧に作業を続けていただき、お陰さまで6日間で2,452枚の写真の処理を終えることができました。来月11日にシーアリーナで開催される返却会では、宮高生の皆さんにもお手伝いをさせていただければと願っております。

指導に当たったスタッフ



活動終了後に宮高生を代表して挨拶 (3/23)

季節は雨水、寒さもめっきり和らぐ

- ◆ 19日は、暦の上では二十四節気のひとつ雨水(うすい)。暖かさに雪が雨に変わり氷も溶け始め、昔から農耕の準備を始める目安とされています。4日の立春も過ぎ、3月に入れば啓蟄(3/5)、春分(3/20)と、体感できる春の季節に向かって三陸の自然万物も力強く胎動を始めます。
- ◆ 実際、きょう23日キャンプでは、朝夕の冷え込みもめっきり和らぎ、朝方に降った雪も小雨ですぐ溶けて流れる日となりました。これから三寒四温を繰り返しながら、山も芽吹く季節に日一日と近づくこととなります。厳しい寒さが続いた今年の冬ただだけに、これからキャンプの周りで見つける小さな春の出来事に大きな愉しみを寄せています。